

2019年6月5日

腫瘍外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 尾側膵切除術における自動縫合機による膵切断の安全性評価 」 への協力をお願い

腫瘍外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

2016年12月から2018年12月までに当科で自動縫合機による尾側膵切除術を受けられた方

研究期間：

倫理審査委員会承認日～ 2020年3月31日

研究目的・方法：

尾側膵切除術(DP)は腹腔鏡が導入された影響もあり、その膵切断を自動縫合機にて行う施設が増えています。当科でも2016年12月よりDP症例の膵切断は基本的に自動縫合機で行っていますが、その有用性と安全性に関して評価を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：

- ① 年齢、性別、BMI、疾患名などの術前情報
- ② 手術関連因子（術式、手術時間、出血量、膵液瘻発生率、術後合併症発生率、術後在院日数）

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科

電話番号 058-230-6233

氏名：今井 寿

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科

氏名：吉田 和弘